



紫陽花

Power Alliance Tax Accountant Office
パワーアライアンス税理士法人
News

編集発行人

パワーアライアンス税理士法人
 税理士 若杉 治

〒151-0073
 東京都渋谷区笹塚3-37-1
 第1花井ビル2F
 TEL 03 (5365) 4744(代)
 FAX 03 (5365) 4745
 E-mail info@wakasugi.zei-mu.net

◆ 6月の税務と労務

6月

(水無月) JUNE

- 国 税 / 5月分源泉所得税の納付 6月10日
- 国 税 / 所得税の予定納税額の通知 6月17日
- 国 税 / 4月決算法人の確定申告
 (法人税・消費税等) 7月1日
- 国 税 / 10月決算法人の中間申告 7月1日
- 国 税 / 7月、10月、1月決算法人の消費税等の中間
 申告(年3回の場合) 7月1日
- 地方税 / 個人の道府県民税及び市町村民税の納付
 (第1期分) 市町村の条例で定める日
- 労 務 / 健康保険・厚生年金保険被保険者賞与支払
 届 支払後5日以内

日	月	火	水	木	金	土
.	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30

労 務 / 児童手当現況届(市町村役場に提出)

7月1日



既存住宅売買瑕疵保険 中古住宅の検査と保証がセットになった保険制度。購入した中古住宅に、後日、雨漏り等の欠陥が見つかった場合、保険に加入している住宅であれば、保険会社(住宅瑕疵担保責任保険法人)から補修費用等の保険金が保険契約者である中古住宅の売主(売主が倒産等の場合は購入者)に支払われます。



ちょっと コーヒーストレイク

コーヒーを飲むと「胃に悪い」「肌が黒くなる」といった悪いイメージを持つ方もいるようですが、逆に健康に効果があるという研究結果も報告されています。

カフェインの効果

コーヒーに含まれるカフェインは、胃液の分泌を活発にする効果があります。健康な人が食後にコーヒーを飲むと、胃の働きを促進させて消化を助ける効果があります。しかし胃酸過多の人が大量にコーヒーを飲むと、胃液によって胃壁が傷つけられてしまいます。このことから、「コーヒーは胃に悪い」というイメージがつきまどっているようです。胃酸過多や胃潰瘍の人はもちろん、そうでない人も空腹時に大量のコーヒーを飲むと、胃が荒れやすくなるので避けた方が良いでしょう。

北海道大学の研究で、カフェインがJ Cウイルスの増殖を抑制する効果があることがわかりました。J Cウイルスは免疫力の衰えた人が感染すると、進行性多巣性白質脳症という病気を引き起こします。この研究では、J Cウイルスを感染させたヒトの細胞にカフェインを添加したところ、ウイルスの作用による赤血球の凝集が見られなかったそうです。同大学では、J C

ウイルスの増殖を抑制するカフェイン製剤を開発しました。

ポリフェノールの効果

コーヒーを飲むことでガンや糖尿病、脳卒中などの予防に効果があるという研究結果が報告されています。

コーヒーには、クロロゲン酸などのポリフェノールが多く含まれています。その量はコーヒー1杯あたり約280mgです。これは赤ワインとほぼ同じくらいで、緑茶と比べると2倍近い量に相当します。ポリフェノールには抗酸化作用があり、ガンを引き起こすとされる活性酸素を捕捉すると考えられています。

糖尿病は現代病の1つとされていますが、多くは食べ過ぎや運動不足といった生活習慣が関係しています。ですから、食事や運動といった生活習慣に気を付けていれば、糖尿病の発症を抑えることができます。

九州大学の研究で、コーヒーが糖尿病の予防に効果があることがわかりました。この研究では、コーヒーを1日5杯ずつ16週間にわたって飲み続け、糖の代謝が改善するかどうかを検証しています。これほど長期間の研究は珍しく、また空腹時血糖だけでなくブドウ糖負荷試験を実施したことも、世界的にも例がない研究で

した。研究の結果、飲み始めて8週間の時点では効果が現れなかったのに対し、16週間後では変化が現れ、コーヒーを飲むことで食後の血糖値が上がりにくくなる「耐糖能の悪化予防」につながる、という結果が得られました。

子供や妊婦に対する影響

コーヒーのさまざまな効能を紹介しましたが、子供や妊婦に対する影響はないのでしょうか。

全日本コーヒー協会によると、12歳から15歳以上で体重が大人並の50kgを超えていたら大人と同じようにコーヒーを飲んでもかまわないとされています。また10歳以下の子供は控えた方が良いでしょう。

カフェインと流産の因果関係については、まだまだ研究しなければならないようです。ただ、カフェインはコーヒーだけではなくお茶などにも含まれており、コーヒーを摂取しなければ大丈夫というわけではありません。逆にコーヒー好きの妊婦が、コーヒーを飲まないことでストレスが溜まることが問題だという意見もあります。カフェインレスのコーヒー豆やインスタントコーヒーなども市販されており、医師と相談しながらコーヒーを楽しむと良いでしょう。

フランスの欧州経営大学院教授であるW・チャン・キム氏とレネ・モボルニュ氏によって提唱された経営戦略に「ブルー・オーシャン戦略」があります。ブルー・オーシャン戦略は、2005年2月に発表されましたが、既存の市場ではない「競争」とは無縁の新しい市場を創造し、高付加価値の製品を低コストで提供することで大きな利潤を獲得することを狙いとしています。

レッド・オーシャン

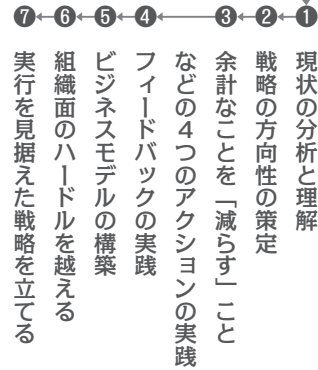
今や多くの企業は、限られた市場の中で激しい競争を繰り広げており、より大きなシェアを獲得するために、しのぎを削っています。ある企業が新製品を提供すると、すぐに模倣された製品が出回るといったことが繰り返され、製品の均一化が進んでいます。そうなると消費者は安い製品を選んで購入することになり、結果的に価格競争に陥ってしまいます。

このように、激しい競争にさらされ血みどろになった市場を、キム氏とモボルニュ氏は「レッド・オーシャン」と名付けました。企業がレッド・オーシャンで戦っているとき、あくまでもその戦いの中で競争を続けるか、それともレッド・オーシャンに見切りをつけて未知の市場であるブルー・オーシャンを目指すのか、選択をすることになります。

バリュー・イノベーション

「未開拓の市場を創造する」

未開拓の市場を創造する



といっても、実際にはどのように取り組んでいけば良いのでしょうか。

この点について、キム氏とモボルニュ氏は、「バリュー・イノベーション」がブルー・オーシャンを創造するカギになると提言しています。バリュー・イノベーションとは、買い手やユーザーにとっての価値を大幅に高めつつ、利益の上がるビジネスモデルを構築することをいいます。

「イノベーション」というと、「革新」という意味から、新しく開発された革新的技術を想像されるかも知れませんが、しかし、「バリュー・イノベーション」は、技術的なイノベーションとは異なります。買い手やユーザーにとっての価値を大幅に高めるために「徹底的な差別化」を推進することと、利益の上がるビジネスモデルを構築するために業界での常識を大胆にそぎ落とす「徹底的な低コスト化」を

図ることが、バリュー・イノベーションです。ブルー・オーシャン戦略では、「差別化」と「低コスト化」を同時に実現することが不可欠といえます。

進め方

では、どのように「差別化」と「低コスト化」を実現させていくのでしょうか。

実際の手順としては、①現状の分析と理解→②戦略の方向性の策定→③余計なことを「減らす」ことなどの4つのアクションの実践→④フィードバックの実践→⑤ビジネスモデルの構築→⑥組織面のハードルを越える→⑦実行を見据えた戦略を立てる、という7つのステップを踏んでいきます。このうち①～⑤が戦略の策定、⑥～⑦が戦略の導入と実行になります。その中でも特徴的なのは、②戦略の方向性の策定です。このステップでは、いまだ顧客になっていない買い手「非顧客」に着目します。既存の市場に存在しない買い手をターゲットにすることは、業界の常識を取り払うことにつながります。

非顧客に着目し新しい市場を創造するブルー・オーシャンですが、いずれは他社に参入されレッド・オーシャン化していきます。そのため、機を見て新たなブルー・オーシャン戦略の立案をすることが不可欠と言えるでしょう。

参考文献：ブルー・オーシャン戦略がわかる本(秀和システム)

メタンハイドレート

石油や石炭、天然ガスといった化石燃料は、産業が近代化されるにつれて大量に消費され、将来は枯渇するといわれています。特に日本は、これらの化石燃料の大半を輸入に頼っており、エネルギーの転換を図る必要性に迫られています。

そのような中、メタンハイドレートが埋まっている愛知県沖の東部南海トラフ海域の地層から、今年の3月に初めて天然ガスの産出に成功しました。その後ポンプの不調などで、当初2週間の予定だった生産試験を1週間に前倒ししたものの、必要なデータはおおむね得ることができ、2018年度を目途に実用化に向けた技術の確立を目指す計画です。

メタンハイドレートとは、メタンなどの天然ガスと水が結合してできた氷状の結晶です。火を近づけると燃えることから、「燃える氷」とも呼ばれています。ただし、氷

ほど冷たくはなく、常温では溶けて天然ガスが放出され、最後には水だけが残ります。メタンハイドレートが存在するには、高い圧力と低い温度の2つの条件が必要です。日本周辺では、東海地方沖から宮城県沖にかけての南海トラフの北側と北海道周辺の海域に、日本で天然ガス使用量の約100年分にあたる6兆立方メートルが存在するといわれています。太陽光や風力などの再生可能エネルギーは安定供給が難しいこともあり、今ではメタンハイドレートが注目を浴びています。

一方で、メタンハイドレートを掘削することによって、圧力が減少し、大量のメタンガスが噴出し、地球温暖化に影響を与えることが懸念されています。また、地層の変化によって地盤沈下といった現象が起こることも考えられます。メタンハイドレートの開発調査と合わせて、環境への影響についても調査研究を進める必要があるでしょう。

梅雨の時期を楽しもう

6月といえば「梅雨」。この時期には傘を使用する機会も多くなります。最近では、さまざまな工夫がされた傘が売られています。

例えば、柄の部分が柔らかくなっていて、肩に巻きつけることができる傘があります。これなら雨の日でも両手が自由になります。一部のベビーカーにも取り付けることができるようです。

また、支柱部分と先端部分が光る傘もあります。これは暗い夜道でも車から認識できるようにと開発されました。現在は子供用のみが販売されています。

さらに、持ち運びしやすいように開発されたワンボトル型の折りたたみ傘もあります。これは、使用後に濡れた傘をプラスチック製のボトルに入れることができるものです。これなら、カバンにしまっても濡れる心配がありません。

憂鬱な梅雨の時期ですが、少しでも快適に過ごしたいものです。

クリーンディーゼル車

ハイブリッドカーや電気自動車、低燃費ガソリン車に続くエコカーとして、クリーンディーゼル車が、登場しました。ディーゼル車といえば、黒煙と騒音を出しながら走る「環境に悪い」というイメージがあります。しかしクリーンディーゼル車は、粒子状物質(PM)や窒素酸化物(NOx)といった大気汚染を引き起こす物質の排出

量が少ないディーゼル車です。特にヨーロッパを中心に環境に優しいエンジンとして評価されており、新車として販売されている乗用車の約半分がディーゼルエンジンを搭載した車です。車両価格はガソリン車より高めですが、軽油を燃料としていることやガソリンエンジンより約30%燃費が良いことから、走行コストを節約できると評判で、日本で購入できる車種も徐々に増えています。